

社会資本総合整備計画 事後評価書														
計画の名称	神戸市公共下水道事業 ～浸水に強い安全なまちづくり～ （防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	神戸市													
計画の目標	安全・安心・快適な市民生活と健全な都市活動を支え、震災などの非常時にも良好な水環境を保持するための雨水対策を実施し、魅力ある神戸のまちの創造に貢献する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		21,995	A	21,742	B	190	C	63	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0.28	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R6末
1	雨水整備重点地区（全9地区）における時間雨量49.1mmの降雨（10年確率降雨）に対応した下水道整備を進め、内水浸水被害を防止できる割合（都市浸水対策達成率）を18%（R2）から45%（R6）にする。			
	雨水整備重点地区（全9地区）における時間雨量49.1mmの降雨（10年確率降雨）に対応した下水道整備を進め、内水浸水被害を防止できる割合	18%	%	45%
2	雨水ポンプ排水区域のうち地震時においても排水機能を確保している区域の割合（機能確保率）を57%（R2）から88%（R6）にする。			
	雨水ポンプ排水区域のうち地震時においても排水機能を確保している区域の割合	57%	%	88%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	－	－	市内 通常の下水道事業	重点地区他 浸水対策	神戸市	■	■	■	■	■	8,803	9.33※	－
		※費用便益比：神戸駅周辺地区（神戸駅南地区） 9.33																	
	A07-002	下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	ポンプ 場	改築	市内 通常の下水道事業	魚崎ポンプ場の改築による能力増強 他	神戸市	■	■	■	■	■	4,121		－
	A07-003	下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	管渠（ 雨水）	改築	市内 下水道総合地震対策事業	玉津排水区 □1500×1300 L =0.4km 他	神戸市	■	■	■	■	■	941		策定済
	A07-004	下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	－	改築	市内 下水道ストックマネジメント支援制度	市内ポンプ場・管路 改築更新	神戸市	■	■	■	■	■	7,627		策定済
											小計						21,492		
水道・下水道事業	A07-005	下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	終末処 理場	改築	市内 下水道ストックマネジメント支援制度	東灘処理場 汚泥処理施設等 改築更新	神戸市					■	250		策定済
											小計						250		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						21,742			

B 関連社会資本整備事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	B07-001	下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	—	—	市内 関連社会資本整備 事業	道路側溝改修事業	神戸市	■	■				190		—
		総事業費の削減・工事期間の短縮																	
											小計						190		
											合計						190		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	管渠（ 雨水）	－	市内 通常の下水道事業	内水ハザードマップ作成	神戸市	■					19		－
		浸水対策の円滑な遂行																	
	C07-002	下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	－	－	市内 通常の下水道事業	B C P更新	神戸市	■	■	■	■	■	44		－
		災害時の迅速な対応																	
											合計						63		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

令和8年度 建設事業外部評価委員会

事後評価の実施時期

令和8年度

公表の方法

神戸市ホームページにて記載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・雨水ポンプ場や雨水幹線を整備することで、浸水に強い安全なまちづくりを進める事ができた。
- ・雨水ポンプ場の耐震化をすることで、想定最大規模の地震発生時に機能停止するリスクを低減できた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

- ・雨水ポンプ場のみならず、機械・電気設備の老朽化対策を計画的に実施することで、下水道施設の機能保全を実施することができた。
- ・雨水管きょの管の取替え等を実施することで、管きょの老朽化対策および地震対策を実施することができた。

○特記事項（今後の方針等）

- ・雨水浸水対策基本方針に基づき雨水整備重点地区などの浸水対策を実施し、浸水に強い安全なまちづくりを進める。
- ・雨水ポンプ場において、引き続き耐震性確保のため、改築に合わせた耐震化や耐震補強などを進める。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	雨水整備重点地区における時間雨量49.1mmの降雨（10年確率降雨）に対応した下水道整備を進め、内水浸水被害を防止できる割合を18%から45%にする。		
	最 終 目標値	45%	
	最 終 実績値	45%	
2	雨水ポンプ排水区域のうち地震時においても排水機能を確保している区域の割合を57%から88%にする。		
	最 終 目標値	88%	・ポンプ場の耐震事業については、耐震診断を実施した一部のポンプ場において、耐震性の確認に時間を要したため、目標未達となった。
	最 終 実績値	74%	